

～グローバル防災・減災プログラム～

ファミリーマートとセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
ベトナムで防災学習発表会・着衣水泳訓練を実施

活動報告
2016年4月5日(火)



Save the Children
JAPAN

ファミリーマートは、「次世代を担うこどもたちの育成・支援」を目的とし、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと2013年に「グローバルパートナーシッププログラム契約」を締結し、ファミリーマートが店舗する国・地域でのこども支援事業に用途を限定した「ファミリーマートグローバルこども募金」をスタートしました。主に自然災害による被害が増加しているアジア地域において、学校、地域コミュニティと一体となった「防災・災害リスク軽減」教育プログラムを実施しております。

2015年度、ベトナムではこどもたちを含むコミュニティの防災・減災能力向上を目的とした「ホーチミン市カンザオ区における防災・気候変動対応能力強化事業」を実施。その一環として、2016年4月5日にLong Hoa中学校で、学んだ防災知識を伝える発表会を開催、洪水被害に備え、水泳能力向上を目的とした水泳プールも整備し、こどもたちに着衣水泳訓練を実施しました。約300名の小中学生、20名の教員、保護者及びカンザオ区教育訓練局が参加したほか、ファミリーマート現地法人からも社員ボランティア3名が参加しました。



洪水災害に備え、着衣で泳ぎを体験するこどもたち

©Save the Children Vietnam

防災・気候変動対応能力強化プログラム

ベトナムは自然災害の被害を受ける国の中で、世界ワースト10に入るといわれる。亜熱帯モンスーン気候及び南北に1650 km、東西に600 kmという縦が長い地形といった条件から、風水害や土砂災害の多い地域です。その中で、ベトナム南部に位置するホーチミン市のカンザオ区は、毎年5～10月の雨季時期には、台風や洪水に苦しむ人々が多く、こどもたちと地域住民の防災能力を向上させることが社会課題となっています。

ファミリーマートは、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協働し、2013年度に「ベトナム南部ティエンザン省（2コミュニティ）及びホーチミン市（1コミュニティ）における防災教育」を実施し、2014年度は「ホーチミン市における貧困区での災害に強いコミュニティづくりプロジェクト」を実施しました。

2015年度の活動として、ホーチミン市カンザオ区の小学校3校、中学校2校と地域コミュニティにおいて、「防災・気候変動対応能力強化事業」を実施しています。



カンザオ区にある水量が多く、流れが早い河の様子。雨期にはさらに水量、水位が上がる。

©Save the Children Vietnam

プログラムの概要

対象地域

ベトナム ホーチミン市 カンザオ区

実施期間

2015年5月～2016年6月

活動内容

- 1、生徒と教師の防災意識向上による安全な学校づくり
 - ・学校とコミュニティへの防災ガイドブックやマニュアルの配布、安全な学校モデルの普及
 - ・防災子どもクラブの設置
 - ・着衣水泳教室及びプールの水質管理計画
- 2、少数民族及び貧困世帯における災害及び気候変動対応の耐久性の強化
 - ・コミュニティにおける災害及び気候変動対応影響リスク調査
 - ・少数民族及び貧困世帯に対する災害に強い生業の研修及び実施

目的

最貧困層の少数民族の災害対応、気候変動適応能力を向上させる

発表会・着衣水泳訓練を通して防災能力向上を目指す

これまでの防災学習で、防災知識啓発ポスターと教材を配布、防災クラブを通して気候変動対応の知識を学ぶ活動を行ってきました。防災学習を受けた約300名の小中学生と地域コミュニティでは、防災・気候変動対応能力強化プログラムで学んだ防災の重要性を発表会を通して他のこどもたちへ伝える啓発活動を行いました。

今後は着衣水泳教室は5つの対象校で展開していく予定です。準備として、2015年12月26日～27日に、対象校5校の体育教員15名を対象に、水泳技術及び水の中で溺れずにいるための技術、およびその指導法に関する教員研修を実施。また、デモ授業として、当日に水泳訓練を行いました。フェンスと屋根を備えたプールを設置し、こどもたちと教師が参加し、社員ボランティア3名も水質管理などの助言をしました。体験したこどもたちはこれからの着衣水泳教室に参加の意欲を示しました。

参加したこどもたちの感想

- ・歌や劇、クイズを通して、これまで学んだことを振り返ることができました。溺れそうになったら、まずは慌てずに浮くようにすること、友達が溺れそうになっていたら助けを呼びにいくことが大切だということを学びました。
- ・ライフジャケットをつけることが大切だと学びました。僕の家は川の向こうにあるのでボートに乗っています。雨季になると、川が深くなって、流れもとても速いので、時々、ボートに乗るのが怖いです。でもライフジャケットをつけていれば大丈夫だということが分かりました。早くプールで泳ぎ方を勉強したいです。



2015年12月の防災クラブでは溺水知識を学んでいたこどもたち



劇を通じてライフジャケットの重要性と使用方法を伝える様子



劇を通じて森の大切さを伝えました



ベトナムファミリーマートの社員からこどもたちに防災啓発教材を贈りました



フェンスと屋根で囲まれ、水質が管理されているプールで訓練を実施



着衣水泳訓練を見学し、こどもたちの実況を把握

このプログラムは「ファミリーマートグローバルこども募金」により実施しています

「ファミリーマートグローバルこども募金」とは：2014年度から4月の1ヶ月間、店頭募金「夢の掛け橋募金」を「ファミリーマートグローバルこども募金」に切り替えて実施し、(株)ファミリーマートのマッチングギフト(店頭募金の10%)、Famiポートの寄付先指定募金(通年実施)とともに、セーフ・ザ・チルドレン・ジャパンと取り組むこども支援事業<防災(災害リスク軽減)教育>に用途を限定した募金です。

- 【関連ページ】
- ファミリーマートグローバルCSR～こども支援～
http://www.family.co.jp/company/eco/special/2013_03/drr.html
 - セーフ・ザ・チルドレン・ジャパン(外部リンク)
<http://www.savechildren.or.jp/>

グローバルこども募金

皆様からのあたたかいご支援ありがとうございます！



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。